

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【公表番号】特表2018-506575(P2018-506575A)

【公表日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2018-009

【出願番号】特願2017-545684(P2017-545684)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/045	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	31/08	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	3/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/045	
A 6 1 K	9/08	
A 6 1 K	31/08	
A 6 1 P	3/06	
A 6 1 P	3/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月22日(2019.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

医薬製剤であつて：

(i) 約0.5%W/V～約2.0%W/Vの量のポリドカノール；及び
(ii) 約0.5%W/V～約10%W/Vの量のC₃-C₆アルコールを含む、医薬製剤。

【請求項2】

前記ポリドカノールは、約0.5%W/V～約1.25%W/Vの量である、ことを特徴とする請求項1に記載の医薬製剤。

【請求項3】

前記C₃-C₆アルコールはプロピレングリコールである、ことを特徴とする請求項1に記載の医薬製剤。

【請求項4】

前記医薬製剤は皮下注射製剤である、ことを特徴とする請求項1に記載の医薬製剤。

【請求項5】

前記医薬製剤は水性製剤である、ことを特徴とする請求項1に記載の医薬製剤。

【請求項6】

前記C₃-C₆アルコールは、約2.0%W/V～約5.0%W/Vの量で存在する、ことを特徴とする請求項1に記載の医薬製剤。

【請求項7】

約 4 0 0 ミリオスモル / k g 未満のオスモル濃度を有する、請求項 1 に記載の医薬製剤。
。

【請求項 8】

約 7 ~ 約 8 の pH を有する、請求項 1 に記載の医薬製剤。

【請求項 9】

約 1 . 0 ~ 約 2 . 0 c c の容積を有する、請求項 1 に記載の医薬製剤。